

都商連・都振連

東京都来年度予算

都議会へ要望実施

振興事業の継続拡充^など求める

東京都商店街連合会と東京都商店街振興組合連合会は9月2日、**③**プレミアム付商品券の発行について**④**商店街の若手活躍として、継続支援を求めた。

④では、若手組織の策、働きやすい環境構築、空き店舗への新規

実施に取り組んでいると報告した上で、そのために必要な会場借料

⑦では、業務の効率

できる施策について検討を求めた。

化を図るため、人材確保と組織の維持運営に
対する支援を求めた。

補助事業等の申請書類
作成の負担軽減について
も検討を求めた。

各区市振連・区市商連会員様

お願い

商店街（会）の新聞送付
先の変更（理事長・会長の
交代など）があった場合は
下記までご一報ください

東京都商店街振興組合連合会 広報課
Fax : 03-3542-0236 または
Mail : news@toshinren.or.jp

東京都商店街連合会と東京都商店街振興組合連合会は9月2日、都議会自民党・公明党に「令和9年度 東京都予算等に対する要望書」を提出した。 山田昇会長・理事長と執行役員らが都議会会議室の要望聴取会会場を訪れ、背景や必要性について出席議員に説明した。 要望の柱は次の7点。①商店街チャレンジ戦略支援事業等商店街支援策の継続・拡充について②商店街構成員に対する経営支援に	ついて③プレミアム付商品券の発行について④商店街の若手活躍推進について⑤地域をまたいだ商店街交流に ついて⑥地域の担い手としての商店街について⑦商店街の事務的支援について。	①ではまず、商店街振興事業がイベント事業を中心にすべての面でより強化され、より良い事業として構築されてきたことへの御礼を述べた。その上で、これらの事業が大きな後押しとなって商店街に活気をもたらし、地	域の安全・安心なまちづくりにも貢献して欲しいとして、継続支援を求めた。 ②では、適正な価格転嫁を推進していくための支援を求めた。具体的には、成功事例の開示やマイノリの醸成、中小小売事業者への法人都民税の優遇などを挙げた。また、資金繰りについても円滑な資金供給が可能となるよう支援を求めた。	③では、消費拡大を図るため、プレミアム付商品券の発行や地域キャッシュレス決
--	--	--	--	--

第21回東京商店街グランプリ

ネット5事業決まる

11月6日に表彰式

【ミネートされた5事業】

シタマチ.文化祭	育成や活動負担の軽減 策、働きやすい環境構 築、空き店舗への新規
走町駅南口商店会(台東区)	

をキーワードに御徒町駅南口に訪れるきっかけになる
参加者に御徒町文化の魅力を体感してもらえた

④では、若手組織の
濟へのプレミアム付与
等の支援を求めた。

居を核とした地域文化創造事業	寺あづま通り商店会(杉並区)	実施に取り組んでいると報告した上で、そのために必要な会場資料
店主や地域住民等が出演の、商店会の歴史を知る居を開催。商店会への来訪のきっかけになると共に后协会会员の連携強化にもつなげた	たオンガタ銀座商店会が運営する地域アンテナショップ」を通じた、場所づくり・ブランドづくり・事づくり	できる施策について検討を求めた。
オンガタ銀座商店会(八王子市)	地域に新設された商店会が運営するアンテナショップ 地域の雇用創出や住民や来訪者との交流拠点になった	⑦では、業務の効率

「モニカ横丁80周年記念事業」 ・商店会・吉祥寺祥和会飲食部・祥和会通り商店会(武蔵野市) 周年を記念し、学生が作成したキャラクター「よこちよ」の ホール蓋の設置やコレクションカード等を作成。 入店しやすくなるなどの高い宣伝効果があった	化を図るため、人材確保と組織の維持運営に対する支援を求めた。
「やぎざわ夜まつり」 ・会柳沢北口商店街(西東京市) 「夜まつり」を生み出すための夜間イベントを実施。 集客、回遊性を生み出すことに成功した	補助事業等の申請書類作成の負担軽減についても検討を求めた。

マイナカード

積極利用を推進

經濟產業省

経済産業省は、マイナンバーカードの活用場面の拡大を広く呼びかけている。

現在、マイナンバーカードの健康保険証利用を基本とする仕組みに移行しているため、「マイナ保険証」としての利用を積極的に推進している。

「マイナ保険証」のメリットには①診療履歴に基づき、より良い医療を受けられる②飛び込みで受診した医療機関でも飲んでいる薬や治療中の情報を素早くに受診できる③突然の手術や入院でも手続き無しで高額医療費の限度額を超える支払いを免除される④救急現場で、搬送中の適切な処置や搬送先の選定に活用される――などが挙げられる。

また、マイナンバーカードと運転免許証を一体化した「マイナ免許証」としての利用も推進している。

マイナンバーカードの活用方法はデジタル庁のウェブサイト（QRコード）で詳しく案内している。



東京都は、都内商店（表）。
街の優れた取り組みを表彰する「第21回東京商店街グランプリ」の文化の魅力を体感しても「ミニイベント」商店街月17日に発表したの歴史を伝える市民芝

12の応募事業の中から審査を経て、下町文化の魅力を体感しても「ミニイベント」商店街月17日に発表したの歴史を伝える市民芝

広域支援事業9件採択

ナイトイベントや健康ウォークなど

東京都の商店街チャレンジ戦略支援事業の また、専用サイト「女性活躍推進度診断ツール」(画像)、 (QRコード)では、  質問に答えるだけで自社・自店の取り組み状況を確認でき、同規模・同業種との比較ができる。診断結果からは、	一つで、東京都商店街振興組合連合会を通じて、広域支援型商店街事業」のイベント9件が決まった。 単一で取り組むには困難な課題などに区市町村をまたがり複数の商店街が連携して取り組んだり、波及効果が期待されたりする事業が対象。
状況にに応じた見直し・改善の方向性のほか、改善の余地がありそうな区分の具体的な対応策や、関連する都の施策が分かる。	2026(令和8)年度では例えば、赤羽一番街商店街振興組合・OK横丁商店会(北区)、蒲田西口商店街・振興組合(大田区)が、ナイトイベント「まちフェスNIGHT」つなぐ商店街巡り」を開催。ステーションや飲食ブースを展開するほか、スタンブラーも使い、商店街巡りを楽しんでもらう企画となっている。
条例に罰則規定はなく、都は事業者の自主的な取り組みを後押しする。	神田川沿いの商店街が連携する「商店街回遊交流促進事業」を実施するのは、地蔵通りの商店街振興組合・小桜商店会(文京区)、大隈通り商店会(新宿区)。健康ウォーク体験や謎解きイベントで回遊を促す。
	ほかに、江戸文化体験や古地図散策といった歴史をテーマとしたイベントで地域を盛り上げる企画もある。 事業の補助率は3分の2、補助限度額は1件2000万円。 (一覧表は4面に)

女性活躍推進条例

支援ツールの活用を

東京都

東京都は月に施行した「東京都雇用・就業分野における女性の活躍を推進する条例」の普及に向け、事業所向けに作成した各種リーフレットや診断ツールの活用を呼びかけている。

都の「女性活躍推進サイト」(QRコード)では、条例の概要と働きやすい職場づくりのポイントを紹介するリーフレットや、具体的な取り組み手順をまとめた冊子がダウンロードできる。条例への理解を促す動画も公開している。

な区分の具体的な対応策や、関連する都の施策が分かる。

条例に罰則規定はなく、都は事業者の自主的な取り組みを後押しする。

区、蒲田西口商店街振興組合（大田区）がイベント「まちフェスティバル」を「まなご商店街巡り」を開催。ステーションや飲食ブースを展開する。

た歴史をテーマとしたイベントで地域を盛り上げる企画もある。

事業の補助率は3分の2、補助限度額は1件2000万円。（一覧表は4面）

心つないで一直線

田端銀座(振)



地区の名物。8月24・25日開催。今年で52回目(写真は24日)。

TOSHINREN-information

東京都内の空き店舗情報を取りまとめたポータルサイト「**TOKYO商店街空き店舗ナビ**」

- ◆空き店舗や貸事務所を地図上、「地域」「駅」「業種」から検索できます
- ◆物件情報には近隣商店街名が表示されます
- ◆物件情報は大手不動産業者登録のものなので安心です
- ◆情報は最新版かつリアルタイムで把握できます

などなど、お役立ち機能アリなうえ、必要な情報満載です
ぜひご利用ください！

リアルタイムで把握できます

多岐にわたる情報が盛り込まれており、必要な情報満載です

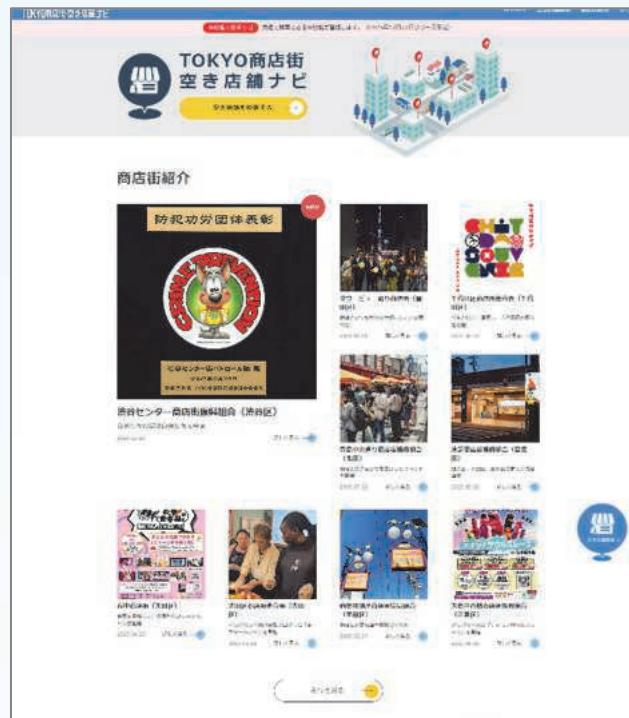
TOKYO 商店街空き店舗ナビ

ご存じですかー?!

・バナー掲示の協力商店

**バナー掲示の協力商店街を
まだまだ募集中！**

TOKYO商店街空き店舗ナビ



◀ **トップページ**
コンテンツメニューが
ひと目でわかる
シンプルレイアウト



◀ 物件情報ページ
アイコンクリックで
対象物件を表示



問い合わせ：東京都商店街振興組合連合会/03-3542-0231 URL:<https://akitenpo.tokyo> スマートフォンからはこちら▲